

思いもよらない新型コロナウィルスの感染の猛威は、日本中の人々の社会生活を崩壊させました。観光産業をはじめ、あらゆる分野の産業、事業が大打撃を受け、経済は戦後最大の危機に直面しています。

鳴門子ども学園でも、万が一の不測の事態に備え、施設としてどのように子どもたちの命と日々の生活を守ることができます。コロナは私たちの日常生活を奪いました。これまでのあたりまえの暮らしがいかに大切なものであったかを改めて教えられています。

こんなご時世にも、温かく学園に手を差しのべてくれる人も多く、マスク、消毒液、食品などの寄贈を頂いています。そんな折、ある方からのマスクの寄贈に児童がお礼状を差し上げたところ、その方がいたく感動され、それをきっかけに鳴門市に大量のマスク等を寄付することとなり、その感動の話を聞かけた泉鳴門市長がわざわざ学園まで児童を訪ねて来られ、メッセージを手渡されるということがありました。こういう危機の中でも、善意の人々があちらこちらに存在し、子どもたちを支えてくれています。まだまだ光の見えない我慢の時であります。子どもたちの希望をつなぎ、この困難な時期を乗り越えていきたいと思っています。



鳴門子ども学園 園長 豊田 基史

「コロナショック」

なるっ子

第16号
発行日 令和2年7月
発行所 鳴門市里浦町里浦字坂田415-3
電話 (088) 683-1201
<http://www.ca.pikarane.jp/narukodomo/>
社会福祉法人 寿福祉会
鳴門子ども学園
発行人 豊田 基史

「私に出来ることは何か」
女性児童指導員

食を通して子どもを笑顔に
男性調理員

私は、鳴門子ども学園に勤めて五年が経ちました。私が児童養護施設で働くこうと思つたきつかけを少しお話しします。変な話ですが、私は昔から変わらず、初詣のお願い事は、世界が平和になりますように、でした。この世の中で私は何が出来るのか、何か役に立てることがしたいと、ずっと思つていました。

その為に私は、ボランティア活動をするようになり、障がいを持つた子ども達と関わる機会もありました。私は段々と、何か社会や人の為に貢献したいと強く思うようになり、偶然見たテレビで、児童養護施設のことを知りました。

これらのことときつかけとなり、私は児童養護施設で働きたいと思いました。私が子ども達にしてあげられるることは何か、模索中ですが、これからも支援に努めたいと思います。

子どもからの「美味しかった」の一言が達成感に繋がるので、やりがいを感じつつ、子ども達の笑顔を楽しみに日々働いています。専門学校で培つた調理の技術や知識を活かし、まずは子ども達に食の楽しさを提供できたらと思つてます。児童福祉に関する知識も学びながら、食を通して子ども達と関わっていきたいです。

社会人・保育士 一年目の目標
女性保育士

社会人としても、保育士としても、一年目なので、まずは、報告・連絡・相談といった基本的なことについて学んでいきます。

そのためには、周囲の人との関わりを大切にし、一日でも早く、施設の職員として子どもたちの個々に応じた、より良い支援ができるよう頑張りたいです。



いちねんせいになつて

小学一年生 M・H

ぼくは、いちねんせいになつて、さんすうとこくごが好きになりました。さんすうは、かずをかぞえるのが好きになりました。こくごは、きょうかしょについているおはなしをよむのが好きです。もつとむずかしいおはなしもよんでもたいので、はやくかんじをなつていろいろなおはなしをよめるようになります。



がんばりたいこと

小学一年生 Y・A

いちねんせいになつて、これからさんすうをがんばりたいです。けいさんもんだいをしているとたのしいので、たしがんやひきざんのもんだいをもつといて、まちがえずにできるようになりたいです。そしてさんすうのテストでひやくでんがとれるようになりたいです。



「感謝の気持ち」

中学一年生 W・K

僕は、この四月に中学生になりましたが、新型コロナウイルスの影響で、あまり学校には、行けていません。僕は小学一年生の夏休みに入所して六年になります。学園に来てみんなと仲良くなり、楽しい小学校生活が送れました。学園の先生に褒めてもらつたこともあります。怒られたこともありますが、学園の先生に教えてもらったことを心から感謝しています。

また学園以外の方々が今までに色々な物の寄贈やイベントへの招待をしてくれています。僕はそんなたくさんの方々に心から感謝しています。僕のことを支えてくれるたくさんの方々がいることを忘れず、これからもがんばって生活していきたいです。



高校生活で頑張りたい事

高校一年生 M・K

私が高校生活で頑張りたい事は二つあります。一つ目は、部活動です。私は高校で女子ラグビーに入部しました。今までに体験した事も、考えたこともなかつたスポーツに挑戦します。部活動の先輩は明るく、分からぬメニューなどを優しく教えてくれます。私は部活で必死に走り、汗だくなっている先輩を目標にし、頑張りたいと思います。



二つ目は、人間関係です。先輩、目上の方には気を使つたり、敬語を使い、良い人間関係を作りたいです。そして、自分の思つている事を言葉にし、相互理解を図り、上手く人と付き合つて行きたいです。

学習ボランティア・保育ボランティア募集
子どもに勉強を教えてくださる方、子どもと一緒に遊んでくださる方、随時、募集します。





昭和28年夏・太陽の家、入所時

(高松宮殿下ご訪問時)



西條秀樹のコンサートにて

子ども達をハーレーに
乗せてもらいましたショートステイ・トワイライト事業

一時的にご家庭での養育が困難である場合・
保護者が何らかの理由で帰宅が遅くなる場合
にお子さまをお預かりします。

(対象児童2歳~12歳)

子ども家庭サポート窓口

家庭内での子どもの養育相談に応じます。

詳しくは、鳴門子ども学園 (088) 683-1201

鳴門子ども学園の前身である鳴門市太陽の家を昭和二十九年度に卒園した川上小太郎さんが令和元年八月五日、はるばる大阪から来園し、子ども達をハーレーのサイドカーに乗させてくれました。

川上さんは、太陽の家から中学校を卒業しました。高校進学を志していましたが、進学することが難しく、一度は、あきらめたそうですが、友人や先生の支えもあり、歯科医院で技工士見習いの傍ら夜間高校に進学することが出来るようになりました。技工士の仕事は、他人の体の一部分として末永く役立つことを感じた時、この仕事を心の支えとして、人生を楽しく、そして強く生きていく

ことを決意したそうです。いくつか働く場所を変えながら、約十年間修業し、最初の愛車C72サイドカーを手に入れることができたそうです。その後、西條秀樹がコンサートを行ったときには、サイドカーに乗せ登場したり、大阪府警の特別協力者として、パレードに参加したりしています。

現在も自身の歯科技工工房やサイドカー＆トライク工房でパワフルに活動されています。

川上小太郎さんハーレーで来園

ハーレーとの出会いは、子ども

の頃。実家近くにあつた酒造会社の社長が、ドドン、ドドン、と地響きを立てながらハーレーで走る姿を何度も目にし、「大人なつたら一生懸命働いて必ずハーレーに乗る！」と決心したそうです。

いくつか働く場所を変えながら、約十

年もせてもう子どももあり、楽しい時間を過ごすことができました。



子ども達は、初めて間近にみるハーレーの姿に驚きながらも、何度も度ものせてもう子どももあり、楽しい時間を過ごすことができました。

児童養護施設を卒園していく子ども達は、経済的にも精神的にも後ろ盾が乏しい中、社会に出ていきます。社会で活躍している人の姿をみるとことで、子ども達の励みにもなると感じています。

卒園して何十年も経ち、子ども達や職員、建物も変わり、川上さんが過ごしていた頃の面影はありませんが、子ども達のこと、また施設のことを気にかけてください」と感謝します。

鳴門子ども学園 職員&子どもたち

R2・5月



施設の運営と事業 平成31年度 会計報告
社会福祉法人寿福社会・鳴門子ども学園

【貸借対照表】 令和2年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流动資産	51,788,001	流动負債	10,400,674
固定資産	497,784,573	固定負債	13,066,366
		負債の部合計	23,467,040
基本財産	258,785,327	純資産の部	
その他の固定資産	238,999,246	基本金	110,837,805
		国庫補助金等特別積立金	135,445,709
		その他の積立金	180,049,700
		次期繰越活動増減差額	99,772,320
		純資産の部合計	526,105,534
資産の部合計	549,572,574	負債及び純資産の部合計	549,572,574

【事業活動収支計算書】

平成31年4月1日～令和2年3月31日(単位:円)

勘定科目		当年度決算
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益 180,012,598
		経常経費寄附金収益 939,957
		サービス活動収益計 180,952,555
	費用	人件費 123,497,745
		事業費 26,634,574
サービス活動外増減の部		事務費 5,311,812
		減価償却費 12,300,710
		国庫補助金等特別積立金取崩額 -5,709,504
		サービス活動費用計 162,035,337
		サービス活動増減差額 18,917,218
特別増減の部	収益	受取利息配当金収益 45,660
		その他のサービス活動外収益 2,201,117
		サービス活動外収益計 2,246,777
	費用	その他のサービス活動外費用 1,345,540
		サービス活動外費用計 1,345,540
		サービス活動外増減差額 901,237
		経常増減差額 19,818,455
繰越活動増減差額の部	収益	サービス区分間繰入金収益 0
		その他の特別収益 0
		特別収益計 0
	費用	固定資産売却損・処分損 1
		サービス区分間繰入金費用 0
		その他の特別損失 0
		特別費用計 1
		特別増減差額 -1
		当期活動増減差額 19,818,454
		前期繰越活動増減差額 110,953,866
		当期末繰越活動増減差額 130,772,320
		基本金取崩額 0
		その他の積立金取崩額 0
		その他の積立金積立額 31,000,000
		次期繰越活動増減差額 99,772,320

寄 贈

北渕一博様・堀尾商店様・久米秀生様・五藤様
地蔵喜志子様・道己会様・中岸美恵子様・扇野様
田口美津子様・埴渕美紀様・夢屋鳴門店様
株式会社創成社 塚田尚寛様・ソギ円様・源様
野口和俊様・しのぶ様・蔭山綾子様・日根香様
レインボーハウス・堤章様・宮本様・木ノ桐様
鳴門カトリック教会様・日本競輪選手会様
株式会社テレビ鳴門、平岡利恵様・匿名の方
徳島県阿波牛販売推進協議会、会長丸山孝清様
徳島県食肉荷受株式会社、代表取締役 前田憲二様
少年補助協助員OBの方様・フードバンク徳島様
JA徳島農業協同組合 会長 中西床次郎様
株式会社德州会 竹林様・内田路子様・中岸敏昭様
日本モーターボート選手会様・岡田優子様
徳島県立鳴門高等学校校長 山村啓治様・内元様
元木理恵子様・文屋代表 木下豊様・道己会様
ナイスオート様・永山様・大坪秀美様・ALT様
日本鏡餅組合 理事長 樋口元剛様・細川宣子様
門司一徹様・鳴門市社会福祉協議会様・
全国シャンメリー協同組合様・(株)藤岡輪業商会様
鳴門競艇情報協会会长 佐野量博様・四国放送様
海の家 レインボーハウス様・風船匠のじょにい様
綾羽茂美様・平岡様・渡邊一弘様・ピノッキオ様
トレンドマイクロ株式会社 CSRチーム様
世界の野球グローブ様・徳島県共同募金会様
大和様・徳島ウォルティス株式会社様・
アスティス労働組合様・株式会社少年画報社様
(一社)日本児童養護施設財団様・野口真様
大崎留美様・株式会社ジェイ・ストーム様

慰 問

10月20日 和太鼓×マリンバGONNA様
青少年育成アドバイザーの会様
日本モーターボート選手会様

8月5日 川上小太郎様 12月15日 ALT様

招 待

5月12日カッハ友の会(人形劇)
7月21日・10月6日 BBS ふれあい活動
8月16日徳島県職員労働組合(森の学校)

11月10日 徳島ウォルティス

2月20日 ピノッキオ(夕食招待)

ボランティア

BBS様 福池様 亀井様 渡辺様
伊賀様 西浦様潮様 ダイアン様
橋本様 社協推進部様

多くの方にお心遣いを頂き、ありがとうございます。